

練習会や招待試合で県内外、男女を問わず数多くのチームと交流させて頂いておりますが、「あのチーム、ブロックがちゃんと機能してれば、もっと強いのかな…」と思うことが頻繁にあります。それくらいブロック指導に重点を置く指導者は少ないと思います。

なぜ？【スイングブロック】なのか。【4つの効果（目的）】と有効な順番。考え方も含めて、ブロック指導をする事でブレイク率は確実に上がり、試合に勝てる要素は増えます。単なる1つのスキルではなく、チームが勝利を得るためのトータル戦術であることは間違い無いと思います。

小学生を指導するようになって3年目の後半から本格的なブロック指導をするようになり、5年目で初めてブロック（の効果）でゲームを制することを実感できました。押し込まれている状態でのドシャットからの逆転優勝。相手アタッカーのミスによる優勝決定。相手エースの3本連続ドシャットでジャイアントキリングなど。要所でブロックの効果が発揮され、試合を制することが出来ました。

そして何よりの効果が、教え子達が次のステージ（中学や高校、大学）で活躍できていることです。小学生の指導者にとって教え子達が上で通用するように育ってくれることがなによりの幸せだと思います。

終わりに、ブロックは相手あつてのスキルなので、選手自身に成功体験をどう実感させるかが難しく、指導するのに時間と我慢が必要です。チーム、選手達の今を見るのか？ それとも将来なのか？ そういう葛藤も出てくるのも事実だと思います。

最後に、「お願い気付かないで！」と思う様なブロック指導DVDです(笑)…

河野 仁司 氏（神奈川県／石田 JVC）